

事務事業名		児童手当給付事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:4: 安心が確保されたまちづくりの推進		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		予算科目				
	施策名	1:5: 子育て支援の推進				01	03	02	02	09
	基本事業名	0:2: 地域における支援体制の整備								
根拠法令	児童手当法等									
所属	部課名	生活福祉部 保健福祉課								
	係名	児童家庭係	電話	27 - 3111						
			内線	184						
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画 (期間限定複数年度のみ)			
小学校6年生までの子どもを持つ保護者に対し、手当を支給する事業。(第1子・第2子のうち3歳未満児は月額10,000円、3歳以上児は月額5,000円、第3子以降は月額10,000円) ・手当認定請求に関する事務 ・手当額改定の額改定に関する事務 ・受給資格の喪失に関する事務 ・現況届・住所変更届等に関する事務 ・交付金に関する事務 事業費は、児童手当として給付される。							総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金	
									都道府県支出金	
									地方債	
									その他	
									一般財源	
							事業費計 (A)	0		
							人件費			
							正規職員従事人数			
							延べ業務時間			
							人件費計 (B)	0		
							トータルコスト(A) + (B)	0		

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)	前年度実績 (前年度に行った主な活動)	名称	単位
前年度実績 (前年度に行った主な活動)	小学校6年生までの子どもを持つ保護者に対し、手当を支給する	ア 予算額	千円
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)	小学校6年生までの子どもを持つ保護者に対し、手当を支給する	イ	
		ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	小学校6年生までの子どもを持つ保護者。(所得制限あり)	対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 支給対象延べ児童数	人
		キ	
		ク	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)	保護者の経済的負担を軽減する。	成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 支給額	千円
		シ	
		ス	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)	子育ての負担が軽減される。		

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	136,858	99,866	118,918	117,230	125,813	125,813
		都道府県支出金	千円	26,793	72,513	78,508	75,184	82,433	82,433
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	28,089	74,612	82,130	76,394	82,433	82,433
	事業費計 (A)	千円	191,740	246,991	279,556	268,808	290,679	290,679	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	900	1,260	1,260	1,260	1,260	1,260	
	人件費計 (B)	千円	3,600	5,040	5,040	5,040	5,040	5,040	
	トータルコスト(A) + (B)	千円	195,340	252,031	284,596	273,848	295,719	295,719	
活動指標	ア	千円	191,740	246,781	290,679	290,679	290,679	290,679	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	人	32,977	42,558	43,305	41,000	45,155	45,155	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	千円	191,740	246,751	290,679	268,160	290,679	290,679	
	シ								
	ス								

事務事業ID	0143	事務事業名	児童手当給付事業
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和46年に児童手当法その他関係法令が施行されたことによる。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 法改正により、支給対象年齢の拡大が行われ、所得制限を緩和されている。 ・平成12年度(3歳未満児から小学校就学前までに支給対象拡大) ・平成16年度(小学校就学前から小学校3年生までに支給対象拡大) ・平成18年度(小学校3年生から小学校6年生までに支給対象拡大) ・平成19年度(3歳未満児の第1子、第2子分の手当月額が5,000円から10,000円へ増額)	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 所得制限のため、非該当となる保護者からは不満の声がある。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] → 児童手当法に定められた事業である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] → 法令により、市町村が事務を処理することとされている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] → 法令により、対象・意図が定められている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] → 法令に基づき実施するため。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] → 法令による事業のため、市町村独自で廃止、休止することはできない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] → 類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] →	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 法令により、支給額が決められているため、事業費は削減できない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 対象が拡大されたことに伴い、事務量が増加し、人件費も増加している。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] → 所得制限のため、高額所得者(高額納税者)が対象外となってしまうが、概ね公平である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	0143	事務事業名	児童手当給付事業
--------	------	-------	----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 適切な事業運営を行っている。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																																

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	保健福祉課
-------	-------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 本事業は国の基準に基づく事業で市の裁量の余地はないが、事業の趣旨を理解した記述となっている。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>子育て家庭には欠かすことができない有効な施策の一つであり、今後も国の基準に基づいた適正な運用が必要である。</p>	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																												
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																
		コスト																														
		削減	維持	増加																												
成果	向上																															
	維持			×																												
	低下		×	×																												

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
